

教育カウンセラー沖縄

第54号

2024年4月1日発行

〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅2-3-1 なは市民協働プラザ2階201

代表：下地 敏洋



2024年2月10日～12日に、沖縄県総合福祉センター(石嶺)におきまして、4年ぶりの教育カウンセラー養成講座が行われました。

部分受講を含めて44名の参加があり、中級試験に6人、初級試験に33人が、チャレンジされました。教育カウンセラーの仲間が増えることがとても嬉しいです。

養成講座～受講者の感想～

2月10日(土)

1: 構成的グループエンカウンター 神保しげみ

- こんなに知らない人と親しくなれると思わなかった。エクササイズ等をやる意味を実感しました。
- SGE体験は最初緊張しましたが、終わるころには心の距離が縮まり、居心地がよくなりました。
- 学校で(学級の子供達)集団をまとめる、守る、意味で、エンカウンターはとても大切だと思いました。
- SGEの体験、エクササイズをとおして、「自己開示」の大切さを感じました。自分を開放?すると、相手も心を開いてくれる・・・あらためて気づき、感じました。構成的であることも安心感があるなと思いました。
- 短時間で参加者の皆さんとの関係性が、ガラリとかわったことに驚きを覚えました。
- "Courage to be" "Being is choosing" の言葉。人生は瞬間瞬間、選択していますが、自分のありたいように選択しているわけではありません。しかし、勇気をもって選択できたらいいなと思いました。

2: 自分らしく生きるための倫理学 金城隆展

- 人生をよりよく豊かに生きる為に物語は必要。原因を考えるのではなく、意味はなんだろう?と考えることが大事! 物語は希望☆
- 「悩むために倫理を学ぶ」ということ。専門性は手段であり、目的は生徒たちの幸福ということ。専門性を高めていけば、悩んだり葛藤したりすることは減っていくはずだと思っていた。日々悩んだり葛藤したりするのは良くないことだと思っていたので、日々の自分のあり方を肯定できて少し楽になった。
- スキルではなく態度。相手を変えるのではなく、自分が変わる覚悟が必要である。
- 「倫理」これほどおもしろいとは思いませんでした。
- 選べるという自由がその人らしさ(尊厳)につながる。

2月11日(日・祝)

3: 不登校の理解と支援 花輪敏男

- 不登校生徒への対応チャートで、再登校できるという事例に驚きました。是非対応チャートについて今後勉強していきます。
- 「一日一回失敗する」という言葉が印象に残りました。この言葉だけでホッとした自分がいました。考えたことをまず行動してみようと思いました。
- 不登校をガソリンの少ない自動車と例えている点とひたすらガソリン(心的エネルギー)を注ぎ続けることが大事とのこと。
- 不登校に対するとらえ方、取り組み方、これまでのやり方が子どもが学校に、学級に復帰させるためのものになってなかったのではないかと考えさせられた。

4: 配慮の必要な子どもたちの理解と対応 花輪敏男

- 具体的な技法を学ぶことができ良かったです。大義名分や保険をかけてかかわるという事を聞いて、今までのかかわりを反省しました。
- 診断名が付こうが付くまいが、その傾向があるなら、必要な支援をする。現場では、困り感をもっている児童が多数いる。そのため個に応じた指導が増え、苦しくなることもある。
- ADHDの世界をみていく為の実行機能テストを経験した時に理解が深まりました。ASDの子は、写真の世界で過ごしているなど、丘にも多くの学びを得ました。
- これまで、経験をもとに支援を行っていたが、手探りの状態、不安の中でやってきたが、今日の後援でどのようにやっていくのか、一つの道筋が見えた。実際の子どもと向き合って個々に対応できるようにやっていきたい。

2月12日(月・振替休日)

5:教育カウンセリング概論 加勇田修士

- コーヒーカップ方式を具体的にイメージできる程、先生のお話で納得できました。アイネスに重点が偏っていたなと反省しました。
- ロールプレイ。初めて体験しましたが、役を演じることで、心情や気持ちを体験することができた。定期的に職場でやれるといいと思った。
- キャリアアンカー。私も今の仕事に就く前に、様々な業種を経験することができました。やっぱり今の仕事が一番好きだし、自分に合っていると気付くことができたのと同時に、いろんな仕事に出会えたことは財産だと思っています。
- 「いい親」度チェックをしたら、「いい親」の典型を出ました。子どもたちは私の表情をうかがい、よい子になろうとがんばっていたんだなあと気づきました。私自身がもっと肩の力を抜いて、子どもの力を信じ対応していきたいとつくづく感じました。

6:教師のメンタルヘルス 加勇田修士

- 自分の本音に気づき、ありのままの自分を受け入れることが大切であるということ。簡単なようで、意外とむずかしいです。
- ロールプレイで各グループ、又、自分のグループの話しを聞いて、皆すごい支援、対応をしていることにびっくりです。自分が指導を受ける側になったとき、不安でいっぱいでした。子ども達もそんな気持ちで指導を受けていたと思うと…。メッセージでコミュニケーションしていきます。
- WILL-CAN-MUSTシート記入が楽しかったです。また、本音を語る必要性に感動しました。明日からの現場でも「グチ」や「熱い思い」を語る場を大切にしたいです。

SGE1日入門コース

2023年11月19日(土)に、男女共同参画ハーモニーセンター 研修室(浦添市)で**SGE1日入門コース**が開催されました。コロナ禍で中断していたジェネリックSGEの宿泊体験をまずは1日コースとして再開できたことは、本当に嬉しい限りです。國分康孝先生、久子先生が始めたSGE(構成的グループエンカウンター)の灯を絶やさずに引き継いでいければと思っています。

スーパーバイザーに仲村将義先生を迎え、リーダーは照屋初美、サブリーダーは神保しげみが担当しました。10名の参加者が、エクササイズを通して自分自身と、そしてメンバーとふれあう1日を過ごしました。

<参加者の感想>

- ・最初はドキドキ不安でしたが、セッションを進めるにつれて気持ちがほぐれてリラックスできている自分に気づけました。
- ・自己開示は私にとって苦手なことですが、少し成長できたかなと思います。
- ・自己開示をして、受け入れてもらえる安心感が自己受容につながりました。あまり経験のないことで新鮮でした(自分の変化が)。また、他者理解の楽しさがかかわりを深めることを実感しました。この体験は、自分の生き方に影響を与える気がします。
- ・「私は私が好きです。なぜならば～だからです」では、言葉にすることで自分を認めることができたように思います。
- ・「別れの花束」がうれしかったです。
- ・もっと仲間と触れ合いたい、もっと仲間のことを知りたい私があります。二泊三日も体験してみたいです。

國分久子先生ご逝去

國分久子先生がお亡くなりになりました。2024年2月22日93歳でした。
葬儀は、3月3日(日)11時半より千葉県松戸市の「ライフケア メモリイブレイス松戸」にて執り行われ、支部の対応としては弔電を送らせていただきました。弔電を紹介いたします。

久子先生のご逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げます。

ご夫妻で沖縄にお越し頂きました折の、仲陸まじいお姿が思い浮かんで参ります。SGEの受講生からは、「リーダーとしての立ち居振る舞いをお示し下さいました」「お言葉が頂けた貴重な経験をかみしめております」「研修会でのお姿を忘れず、SGEを大切にして参ります」等の弔意が寄せられました。教育カウンセリングの実践をさらに広げるための、日々の活動が何よりのご供養だと肝に銘じ、私たち沖縄支部は邁進して参ります。久子先生のご冥福をお祈り申し上げます。

「私はね～、失恋した方の気持ちを本当に理解することができていないのかも。初恋の人と結婚できたから。」とお話された久子先生の優しいお顔が思い出されます。最近、國分康孝先生も同じようなことをおっしゃっておられたと伺いました。ということは、お二人ともに初恋同士。まさに運命の人だったのでしょうか。

2018年4月19日に亡くなられた康孝先生とご一緒に、あちらの世界でもエンカウンターなさっておられることでしょうか。お傍には、きっと片野智治先生もいらっしやるでしょうね。



定例会

QU式学級経営ラボ

担当：稲葉律子、神保しげみ、玉城弘美

内容：Q-Uを理解し、学級づくりに活用できるようになるための学び合い。

期日：基本的に偶数月の第3土曜日 13:30～16:30

年4回 第1回目**2024年**8/18(日) 13:30～17:00 (第1回目のみ3時間半)

10/19(土)・12/21(土)・2025年2/15(土) (2回目以降は2時間です)

定員：15名

対象：Q-Uを実際にとっている方、

Q-Uを活用して学級経営をしたい方。

料金：1万円(非会員は1万3千円)

場所：男女共同参画ハーモニーセンター(浦添市)または 沖縄県総合福祉センター(石嶺)

連絡先・問い合わせ：事務局

※ 詳細が決まり次第、ご案内させていただきます。

勉強会・学習会

沖縄教育カウンセラー協会では、会員の皆さまを対象に、勉強会を開催しております。現在4つの学びの場があります。

以下に紹介します。

尚、諸般の事情で変更となる場合があります。どうぞ、日程や会場等詳細につきましては、事前に連絡先又は事務局までお問い合わせください。

今後、勉強会への参加が資格取得につなげられるよう、研修時間を証明することを検討しております。会員の皆様の学びのサポートができるよう努めてまいります。

構成的グループエンカウンター学習会 といろの会

担当：照屋初美 鈴木美奈子 仲村芳美

内容：構成的グループエンカウターの理論と実践を学ぶ。学校で行うスペシフィックS G Eの演習あり！

期日：奇数月 第2土曜日 9：00～12:00

2024年5/11、7/13、9/14、11/16（第3土曜日です）、2025年1/11

場所：男女共同参画ハーモニーセンター（浦添市）

連絡先・問い合わせ：照屋 初美 hatsumit0531@gmail.com

教育カウンセリング標準テキスト勉強会 ていんがあら

担当：濱川尚子 仲村芳美

内容：標準テキストの学習。勉強会なので輪番でテキストのポイントについて説明し合います。

期日：第4土曜に年間5回 10時半～12時

2024年5/25、7/27、9/28、11/23、2025年1/25

場所：男女共同参画ハーモニーセンター（浦添市）

連絡先・問い合わせ：濱川尚子（松島中学校）

メール hmyrk24325@gmail.com

スクールカウンセラー勉強会

担当：波平利美 稲葉律子 神保しげみ

内容：スクールカウンセラーとして活動している会員の学びあい。情報交換やグループスーパービジョンで互いにサポートしています。

期日：年3回程度（第1土曜日午前中） 2024年6/1、10/5、2025年3/1、6/7

場所：男女共同参画ハーモニーセンター（浦添市）

連絡先・問い合わせ：事務局

リレーエッセイ ～自由な発信の場として～

54号のエッセイストは、仲村將義先生です。教育カウンセリング実践センター長であり、沖縄教育カウンセラー協会の顧問でもあります。魅惑の低音voiceと多くのひき出しを持つ仲村先生のファンはたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。現在、アドラー心理学をもとに子どもとのリレーションづくりを実践的に学ぶTRC（子どもとの関係作りトレーニング）を精力的に展開していらっしゃいます。

出会い

仲村 將義

4月は「出会い」の季節。今まで出会えなかった人たち、今まで出会えなかった子ども達、今まで出会えなかった自分自身と。「出会い」が人生を変える。

これがなかったら、今の自分はなかつたろうと思う「出会い」がいくつかある。

琉大の交流分析の新里里春先生、内観の三木義彦先生、アドラー心理学の野田俊作先生、教育カウンセリングの國分康孝先生である。

今日は、國分先生との「出会い」を書く。

初めての「出会い」は、1994年5月沖国大で開かれた日本カウンセリング学会であった。

当時、沖縄一退学者が多い学校で教育相談をしていた。職朝では、喫煙や暴力、バイクの暴走等の「攻撃反応」の懲戒の提案でもめた。一方、不登校や渋り、抜毛やリストカット等の「逃避反応」の子も多い「教育困難校」であった。700余の生徒の内、1年目167人、2年目197人の生徒が相談室を訪れた。しかし「1対1」の教育相談ではちがあかない。

その後のとりくみで目覚ましく改善し、今では「教育困難校」ではなくなったが、ここでは國分先生との「出会い」について絞る。

学会で壇上のシンポジストの先生方に質問した。「1対1のカウンセリングではちがあかない学校での、有効なアプローチは」と。しかし、要領を得ない答えに失望した。

すると後ろの席から小柄な老人が発言した。「彼の質問は、集団に対する予防的・開発的アプローチはないかとの趣旨ではないか」と。わが意を得たりと、休憩の時に挨拶に行き、色々教えてもらった。後日手紙を頂き感激した。手書きで、とりくみ方の参考にと著作100冊余のリストを添えてあったのである。

そこで初めて知った。その方が國分康孝先生という日本で有数のカウンセリングの大家であることを。そのような方が、たまたま出会った一介の教師にそこまで、感動した。

以後、教育カウンセラー協会の研修に足しげく参加した。先生は、講演等で一緒に参加している久子先生に「久子どうかなあ」と意見を求め「それはね、」と久子先生が嬉しそうに話し出す。ほほえましくさわやかなふんいきの研修が多かった。

國分先生から、役割を与えてもらうことでも成長させてもらった。教育カウンセラー養成講座の講師、図書の分担執筆、教育カウンセラー標準テキストの「内観」や「交流分析」の執筆担当等である。

先生は全国各地で、このようにして出会う人を育ててきたのだと思う。

國分先生、片野先生、事務局の村主さん、そして久子先生が亡くなりました。

自己成長と教育カウンセリングの発展を図り、社会に貢献することでバトンを引き継ぐ。

まずは、心掛けたいことがある。

一つは、声をかけてもらったら、まず引き受けて、「出会い」をチャンスにすること。

二つ目は、役割を与えて、人の成長に協力することである。

会費納入のお願い

今年度の会費 1年分 3,000円（2023年7月～2024年6月）納入は、銀行振り込みでお願いしております。皆さまから会費を頂戴することで、協会の運営が成り立っています。納入がまだの方は、当協会の年度の締めが6月なので、**6月下旬までに**納めていただけますよう宜しくお願い致します。納入済みの場合には、行き違いですのでご容赦下さい。

※申し訳ございませんが、お振込み料金のご負担をお願いいたします。

※昨年2022年度会費未納の方は、恐縮ですが、2年間分の会費のお振込みをお願いいたたく存じます。

※納入状況の問い合わせは事務局（前花）まで。

※協会規定により、3年間会費未納の方は、自動的に退会となります。

当協会よりの講座案内・ニュースレターの送付・会員価格での講座受講を終了となりますので、ご注意とご了承下さい。

※お手数ですが、退会をご希望の場合は、協会事務局へご連絡ください。

<振込先>

沖縄銀行 末吉支店 普通

口座番号 (145-1444374)

名義

(特非) 沖縄教育カウンセラー協会 代表 下地敏洋

【今後の予定】

1：「総会」と「実践発表交流会」を**8月10日**（土）に開催する予定です。

実践発表交流会は、会員の皆さんの日頃の実践を通して、学びあう、協会が大切にしている機会です。また、資格更新の際のポイントになります。どんなことをすればいいの、私も発表がしたいという方は、どうぞ事務局までお声掛けください。お待ちしております。

また、総会の前後の日程で夏期講座として2、3コマの講座を企画検討しております。どうぞ期待！

2：養成講座で好評だった花輪敏男先生の講座を9月14日、15日の日程で企画検討中です。「不登校チャート」を活用した不登校支援に特化した講座となる予定です。詳細が決まり次第お知らせいたします。



【編集後記】

海洋博公園の海洋文化館プラネタリウムホールで「銀河鉄道の夜」の上映を見ました。

宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」の物語りが、デジタル映像で再現され、幻想的で美しい世界に没入しました。

その中に出てきた「さそりの火」のエピソードに強い衝撃を受けました。死を目前にした一匹のさそりが神に祈るその言葉に心が震えました。

2025年2月28日まで上映しているそうです。機会があれば、是非ご覧になってください。

高校生以上190円、小中学生は無料で楽しむことができます。

～神保～



特定非営利活動法人 沖縄教育カウンセラー協会

〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅2-3-1 なは市民協働プラザ2階201

電話 098-851-5257 F A X 098-851-5258

メールアドレス jim@jeca.okinawa (事務局) jecaokinawa@gmail.com (研修申込み)

ホームページ <https://jeca.okinawa/> (新しくなっています)

JECAO